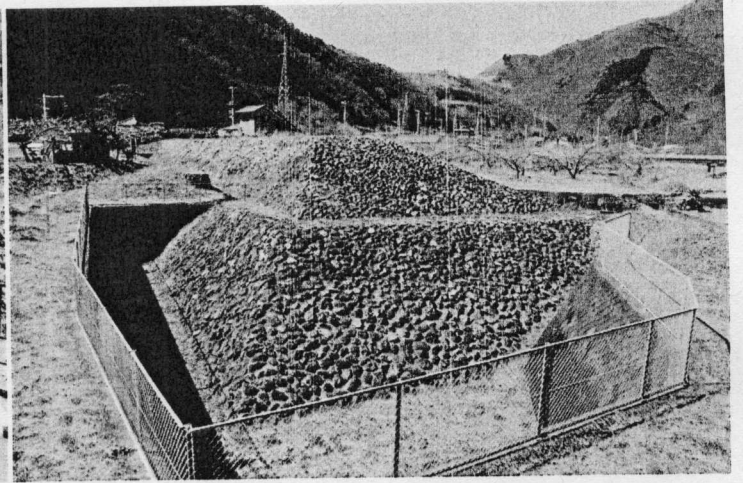
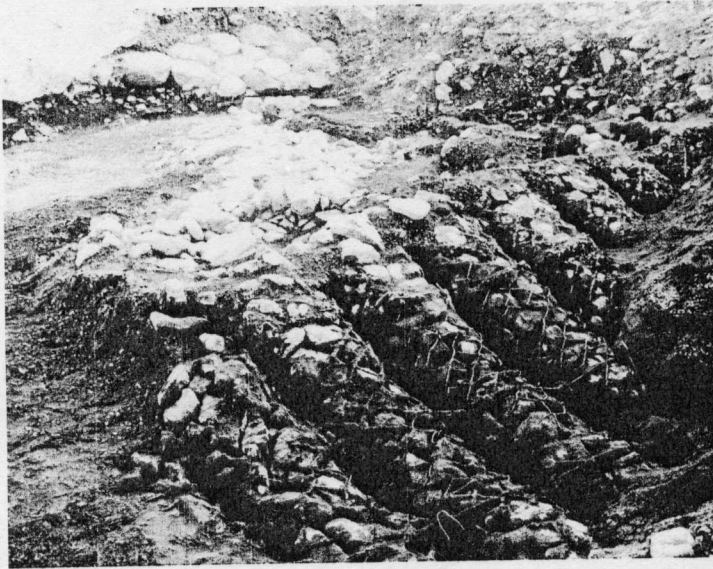


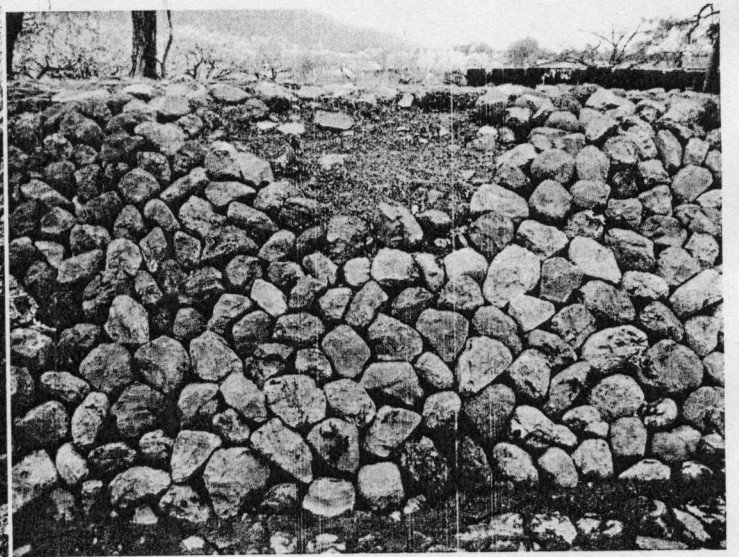
石積出一番堤



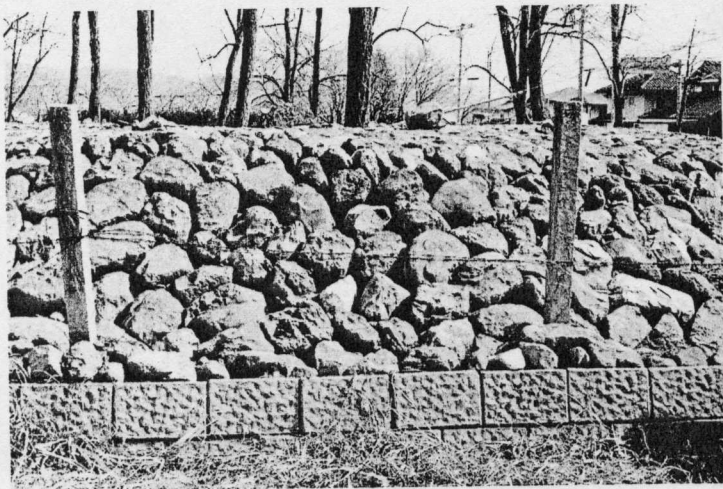
石積出三番堤



石積出四番堤



後田堰取水口堤防跡 (川裏側)



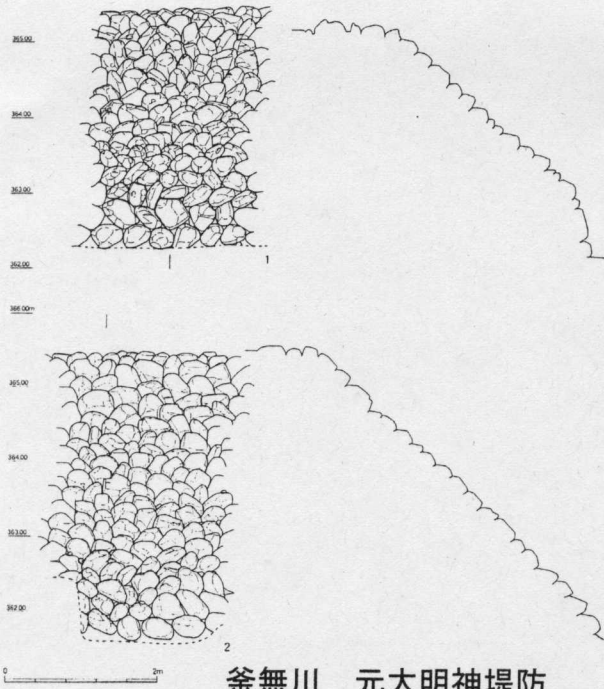
後田堰取水口堤防跡 (川表側)



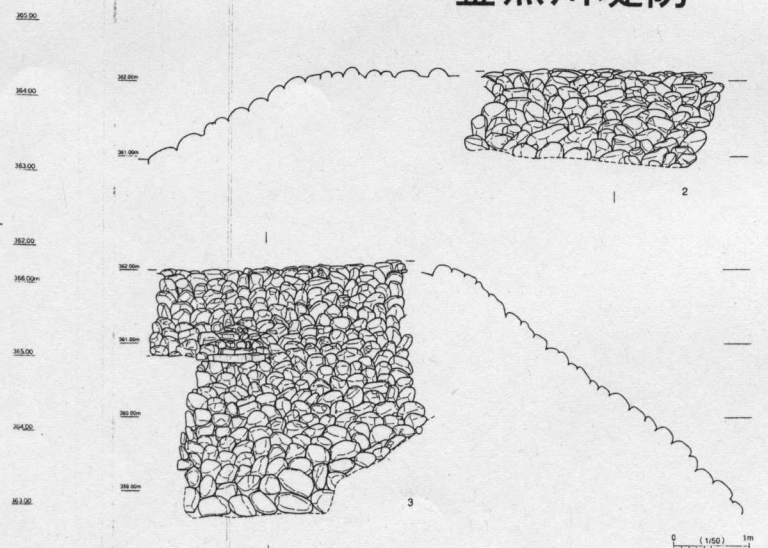
前御勅使川堤防址群 (野牛島)

御勅使川・前御勅使川堤防

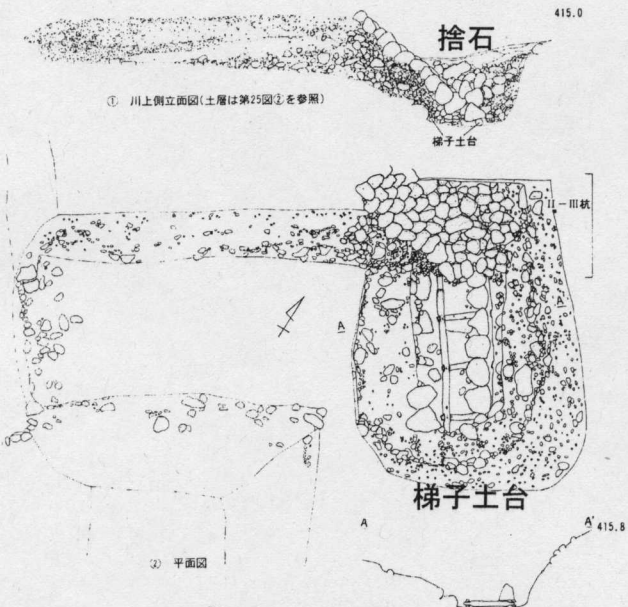
釜無川堤防



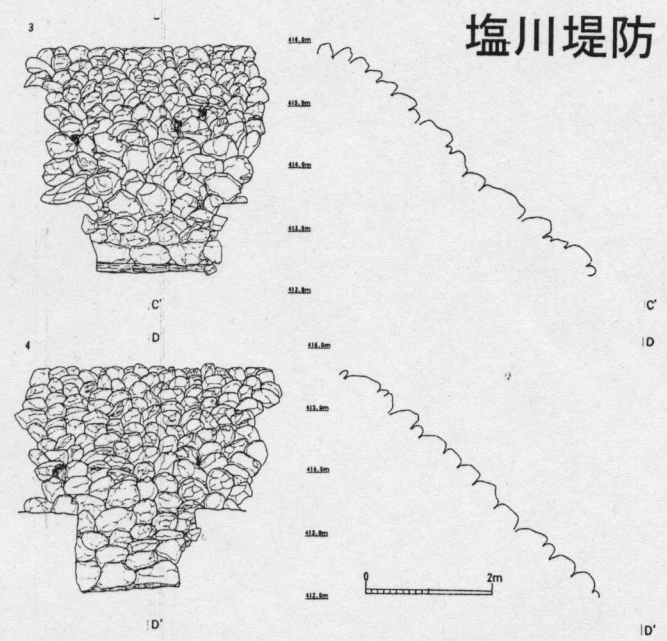
釜無川 元大明神堤防



釜無川 西表堤防

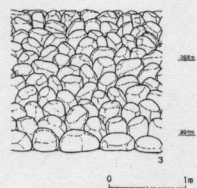
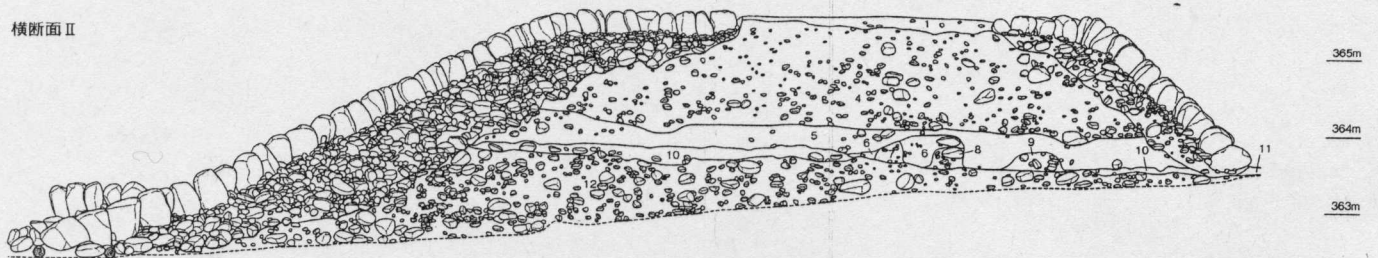


塩川 塩川下河原堤防



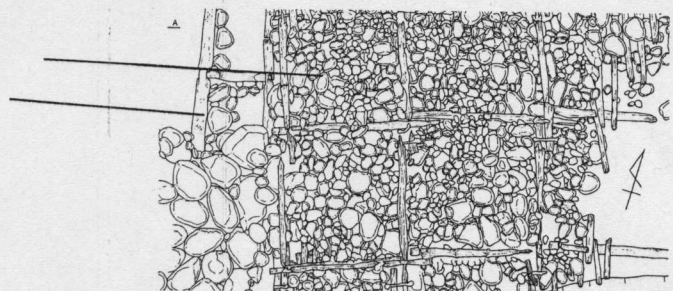
塩川堤防

2 横断面II



塩川 藤井下河原堤防

木工沈床と
梯子土台



2. 山梨県における石積堤防の類型

①石積 ②胴木 ③根固め ④コンクリートの4種類の組み合わせ

A：石積のみ

前御勅使川堤防（野牛島 1828-1 外）

下条南割将棋頭

B-1：石積に胴木

B-2：石積に胴木と石貼

将棋頭一番堤

C-1：石積に胴木、根固めに捨石

塩川下河原堤防

C-2：石積に胴木、根固めに木工沈床

藤井下河原堤防、（後田堰取水口堤防跡）

D-1：石積に胴木、根固めに木工沈床、コンクリートの使用

石積出四番堤、（石積出三番堤）、

※（ ）は胴木を推測

時期： おおむね A→B→C→D の変遷

しかし位置や地形などそのほかの要因によって選択される

3. 近代における御勅使川堤防の築堤技術

六科将棋頭 明治 32 年御勅使川通字壺番・字式番工事設計書から

御勅使川通字壺番(北石堤)			
工種	材料	材名	適用
築堤	なし	なし	なし
石積	野石 1尺5寸	積石	川表鼻折面
	野石 8寸	積石	川裏
	野石 8寸	積石	馬踏
	野石 8寸	積石	根石川裏小口
	合石		
	裏込石		
	石工賃		壺尺五寸石玄翁叩摺合積
石工賃			
梯子土台	親木	生松	3通
	小間木		
	大工賃		
	人足賃		大工手伝土台据込
根堅	葺石		
	石工賃		
	目潰篩砂利		
	人足賃		
床堀	捨砂利		
古堤取除	捨砂利		
川裏添付	砂利取		芝

御勅使川通字式番			
工種	材料	材名	適用
築堤	砂利取		
	芝	筋芝	
石腹付	積石 1尺	丸石	川表鼻折面
	積石 1尺	丸石	川裏
	積石 1尺	丸石	馬踏
	合石		
	裏込石		
	石工賃		川表鼻折面分玄翁叩摺合積
	石工賃		並積
梯子土台	親木	生松	2通
	小間木		
	大工賃		
	人足賃		
根堅			なし
床堀	捨砂利		
古堤取除			なし
川裏添付			なし

・字一番では梯子土台が3通、2列作られ、川表側の1列に葺石が施され、根固めとして利用されている。現在までのところ六科将棋頭のみで確認されている工法。土台と根固めが一体として構築。